

JR東海労なごや

2008年 10月 3日 No. 744
JR 東海労名古屋地方本部
発行者： 丹羽 成生
編集者： 教 宣 部

国会議員要請行動

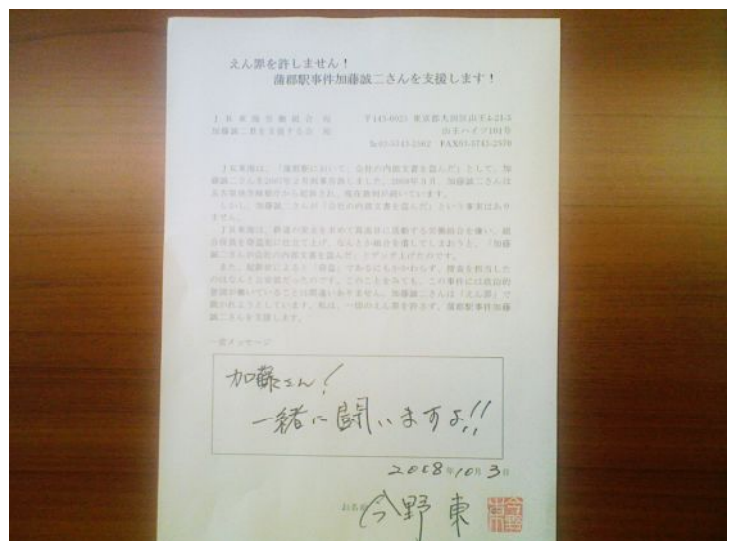
「えん罪が存在するこの社会でいいのか」

10月3日、JR総連は「蒲郡駅事件加藤誠二さんを支援する署名獲得とえん罪No！7名は無実だ不当判決を覆し控訴審に勝利する11.1大集会」に向けた国会議員要請行動を行いました。名古屋地本からも行動に参加し要請に行ってきました。



「解雇はひどい話ですね」

当日は、多くの班に分かれ100名を超える衆議院議員・参議院議員の方に「加藤誠二さんに対する激励メッセージ」、「11.1集会への参加・激励メッセージ」の要請を行いました。対応された議員の方、秘書の方に、つくられた蒲郡駅事件の内容を説明すると「解雇はひどい話ですね」など感想を話してくれました。



私たちは、事件をデッチ上げた検察庁・JR東海会社を許さず、これからも加藤誠二さんの無罪と職場復帰のために全力を挙げ諸行動を行います。